

笹原専務	改善室	所長	MG	担当者
印	印	印	印	印

平成 30 年 7 月度 業務改善 活動計画・進捗確認書

営業所名	センター	リーダー	佐藤	メンバー	神	メンバー	小形
チーム名		メンバー	葛西(勝)	メンバー		メンバー	

活動テーマ 五所川原(営)入庫機台管理、区別化について

活動進捗確認(全体) (○ △ ×)

対策立案(具体的取組事項)	担当者	実施日						活動結果
		日	日	日	日	日	日	
① 指示票の管理	葛西	9	23					効果 ○
② 入庫機台の区別化	葛西	9	23					効果 ○
③								効果
④								効果
⑤								効果
⑥								効果
⑦								効果
⑧								効果
⑨								効果
⑩								効果

活動進捗確認(詳細)

問題点	担当者	現状	対策
入庫が決まった指示書は、佐藤センター長から渡されるが、指示書の置場が無い。		現状	担当者の机の引き出しの中に入れていたが、把握できない。
入庫した機台が、どの機台なのか見分けができない。		現状	センター用指示書置場にスペースを確保しました。
		現状	ネームプレートと、キータグ取り付けを行いました。
		現状	
		対策	



五所川原からきた指示書を、黄色ファイルに入れて管理することにしました。入庫管理で使用している消化状況表を切り取り、キータグに入れてます。



キータグの取り付けには、カードリングを使用し手間を省きました。鍵箱に入れても、すぐ取り出せるようになりました。



7番ストールの作業中看板の裏側に、当日入庫の指示書、ネームプレート、キータグの置けるスペースを作りましたが、指示書置場が二重になり、探す事がありましたので、ネームプレートとキータグのみに変更しました。納車後のタグは、ケースを設け簡単に置くことができました。



入庫した機台は、すぐに見分けることはできません。また、白地のネームプレートでは、社内入庫機台との区別ができません。プレートに緑の枠を付け遠目でも判断できるようにしました。